2025年度 授業コード: 22111600

授業科目	ファミリーソーシャルワーク論				実務家教員担当科目	-	
単位	2	履修	選択	開講年次	4	開講時期	前期
担当教員	文屋 典子						
授業概要	<p>ファミリーソーシャルワークの理論にシステム理論が与えた影響は大きく、「家族とのソーシャルワーク」を学ぶうえで、システム理論について理解することは避けて通ることができない重要なテーマです。この授業では、まず家族援助の歴史とシステム理論を取り上げ、「家族をシステムとして捉える」ことについて解説します。さらに、高齢者福祉、子ども家庭福祉等、様々なニーズのある家族へのソーシャルワークについて実践事例や視聴覚教材を通して考察する力を養います。現代家族の抱える課題や特徴を理解し、家族を取り巻く社会的状況との相互作用を含めて家族を捉えること、アプローチに基づく支援の展開について多角的に考察することを通して、家族とのソーシャルワークの視点を養うことを目標とします。</p>						
授業形態	対面授業		授業方法	ディスカッション			
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 家族を取り巻く社会的状況と現代家族の抱える困難を理解している。 2. 家族の思いやニーズに応じた支援の方法・展開について理解している。 3. 困難に直面した家族内に生じる相互作用と、家族を取り巻く外部システムとの相互作用について理解している。 4. システム理論、社会構成主義的アプローチ、エンパワメントアプローチに基づくファミリーソーシャルワークについて理解している。 						
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 家族を取り巻く社会状況と現代家族の抱える困難や課題について説明できる。 2. 家族の思いやニーズに寄り添った支援の方法・展開を説明することができる。 3. 困難に直面した家族内に生じる相互作用と、家族を取り巻く外部システムとの相互作用について説明することができる。 4. 事例検討を通して、システム理論、社会構成主義的アプローチ、エンパワメントアプローチに基づくファミリーソーシャルワークの支援展開について提案できる。 						
評価方法・評価割合							
評価方法	評価割合（数値）			備考			
試験							
小テスト							
レポート	70			学期末レポートの他に、事例検討やディスカッション等についてのワークシートの提出を含む			
発表（口頭、プレゼンテーション）							
レポート外の提出物							
その他	30			グループディスカッションへの参加度、発言内容、ファシリテーターとしての貢献などを評価する			

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	WE31221J
学習課題（予習・復習）										1回の目安時間（時間）	
授業内容についての復習										4	
授業計画											
第1回	<p>テーマ：家族とのソーシャルワークの歴史とファミリーソーシャルワークの視点 ソーシャルワーク理論発展の歴史と家族を捉える視点の変遷、ファミリーソーシャルワークの視点について解説する。</p>										
第2回	<p>テーマ：家族をシステムとして捉える視点 システム理論が家族療法理論やソーシャルワーク理論の発展に与えた影響、「家族をシステムとして捉える」視点について解説する。</p>										
第3回	<p>テーマ：家族支援から家族とのジェネラリストソーシャルワークへ 家族の変容と多様化、福祉政策における家族の位置づけの変遷、家族支援から家族を主体としたソーシャルワーク実践へ、家族を捉える視点について解説する。</p>										
第4回	<p>テーマ：認知症介護と家族（事例、視聴覚教材） 事例検討を通して、家族のそれぞれの思いと状況を捉え、介護者と被介護者の関係性を支えるミクロレベルでの介入の視点について考察する。</p>										
第5回	<p>テーマ：家族の危機 家族危機の発生と危機からの回復に関する理論について解説し、事例の家族の状況についてディスカッションを通して評価・分析を行う。</p>										
第6回	<p>テーマ：高齢者介護家族とメゾ・マクロソーシャルワーク 事例検討を通して、家族を取り巻く社会と家族のウェルビーイングについてディスカッションし、メゾ・マクロレベルでのソーシャルワークの視点について考察する。</p>										
第7回	<p>テーマ：児童虐待と家族 児童虐待の現状をデータにもとづいて理解し、虐待の背景にある要因、DV、0日児事例等について解説する。</p>										
第8回	<p>テーマ：子どもの問題行動と家族 事例検討を通して、子どもの問題行動をめぐる家族の状況のアセスメント、情報収集と支援計画において家族全体を視野に含める視点について考察する。</p>										
第9回	<p>テーマ：メンタルヘルスに問題のある親の子育て 事例検討を通して、メンタルヘルスに問題のある親の抱える困難、ニーズ、求められる支援の方法について考察する。</p>										
第10回	<p>テーマ：障害と家族（事例、視聴覚教材） 事例検討を通して、障害のある子どもの親であること、きょうだいであること、それぞれの思いを理解し、当事者と家族のウェルビーイングを支える支援について考察する。</p>										
第11回	<p>テーマ：ヤングケアラーと家族 ヤングケアラーの現状をデータにもとづいて解説し、事例検討を通して当事者と家族の思いに寄り沿う支援について考察する。</p>										

第12回	<p>テーマ：貧困・孤立と家族</p> <p>子どもの貧困の現状をデータから把握し、貧困と子どもの育ち、孤立の解消につながる支援について事例を通して考察する。</p>
第13回	<p>テーマ：出自を知る権利とアイデンティティ（視聴覚教材）</p> <p>社会的養護や生殖補助医療が進む中で、多様な親子の形が存在し、出自を知る権利にどう向き合うかが新たな課題となっている。これらのテーマに関する事例検討を通して、考察を深める。</p>
第14回	<p>テーマ：家族の物語</p> <p>社会的養護事例における家族の物語への支援について解説する。</p>
第15回	<p>テーマ：ファミリーソーシャルワークの課題と展望</p> <p>15回の授業を振り返り、家族をとりまく福祉的課題とファミリーソーシャルワークの展望について考察する。</p>
テキスト	<p>テキストは指定せず、配布資料により授業を行う。</p>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>「家族主体ソーシャルワーク論」 得津愼子 著 ナカニシヤ出版</p> <p>「家族社会学を学ぶ人のために」 井上真理子 編 世界思想社</p> <p>「ファミリー・ソーシャルワークの理論と技法 ー社会構成主義的観点からー」 大下由美・小川全夫・加茂陽 編 九州大学出版会</p> <p>「家族支援と子育て支援 ファミリーソーシャルワークの方法と実践」 相澤仁・宮島清 編 明石書店</p> <p>「メンタルヘルス問題のある親の子育てと暮らしへの支援」 松宮透高 編 福村出版</p> <p>その他、適宜授業の中で紹介します。</p>
課題に対するフィードバックの方法	<p>提出物はコメントをつけて返却します。他の学生の気づきや視点からの学びが学びを深めるきっかけとなることを期待して、授業の中でワークシートの記述内容について共有します。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>既習科目で学んだソーシャルワーク実践に関する知識を確認すること。</p> <p>現在の社会で家族が直面する困難や課題に関心を抱いていること。</p> <p>福祉的ニーズのある家族に関するニュース、家族を描いたドラマや映画などに関心を向け、家族の個別の物語や思いについて考察する機会をもちましょう。</p>